

1126 学長協賛会団交に結集せよ！ 10 訂堂

法学部ストライキ実行C

- ・渡瀬執行部の⑤導入・一切の闘争正殺策動を
暴き出し、大学立法実体化粉碎の戦列を整えよ！
- ・連日団交を要求し、クラス・ゼミで参加決意を勝ちとれ！
- ・全この学友は自らの手でなし崩しの正常化に
終止符を打ち、再度、闘いに起て！

全市大の全この学生院生諸君！

支配者階級の階級を通り民主的市大はまさしく民主
的市大の幻想のまき新民主主義的再編強化の過程に組み
込まれようとしている。大学立法の体现者である渡瀬
執行部は、いよいよ最終的政治挑戦を我々学内反対派
に迫ってきた。つまり26日の団交に応じることをもっ
て、理院協・工院協を中心とする学内反対者の闘争を
正殺しようと企んでいるのである。

我々は、彼ら大学当局の政治的意図をはっきりと押
えつつ、大学当局の欺瞞的な団交出席を、一切の幻
想をすてて迎えないければならぬ。

我々は、再度、昨年十月からの市大闘争を思い起さ
ねばならぬ。一部の学友、特に民青を中心とする秩序
派は故意に市大闘争を2月の封鎖から見ようとする
が、これは反动側の態度と何ら変わることもなく、反動
側に、新しい支配秩序の一端として責任を與えられてし
まっている。民青の犯罪性はここにある！この一年
余にわたり、法学部の闘争にあらゆる懐柔策をもって
圧殺してきたのは、正に他ならぬ渡瀬であった。

彼は、非論理の暴行と企みは懐柔策でもって、時間
的引きのばしをやり、⑤導入の時期を待っていたのであ

・大学立法の実体化を支えているのは、なし崩しの正常化
を進める渡瀬執行部であり、それを黙認している君達一般
学生ではないのか！

・全ての学友は一切の幻想をすて、団交に結集せよ！

(1)

ある。彼ら大学当局の具体的にやっていた事はとい
えば、⑤導入の下準備としての2・20→4・7→7・3とい
う見解及び改革案であり、⑤導入そのものである。

現在、多くの学友がいよいよ学生の身分である授業
を受けている。民主的市大に於いても、教室に⑤はド
入された。しかし民主的市大の学友は何もなかった様
に授業にまきこまれている。疑問を抱きつつも、仕る
はく受けている学友も数多くいるだろう。しかし、考
えなければならぬ。果して、⑤導入はやむを得ない
ものだったのかどうか？ 恐らく、大学当局は団交の
席上でも、やむを得なかったという宣伝をもう一度や
って見せるだろう。民青は一切の責任を全共闘に転嫁
し、大学当局と一体となって正常化=新秩序確立の手
をなし、権力まがいの体制廃校になるというドウカリ
を学友に叩きつけることに必死になっている。そして、⑤
導入をやむを得なかったとも暗に認めているのであ
る。この様は大学当局とそれに手をなす学生内部の秩
序派に対し、我々は断心の怒りをもって、団交席上
の論理の対決を貫徹しなければならぬ。我々は一切
の幻想をすて、渡瀬執行部の犯罪性を暴き出し、民主
的市大のペールをはきろねばならぬ。

11/25